

児童発達支援センターねむのき評価表(アンケート)の結果について
 評価表(アンケート)の提出ありがとうございました。

回収数と回収率 児童発達支援 :回収数30名 回収率85.7%

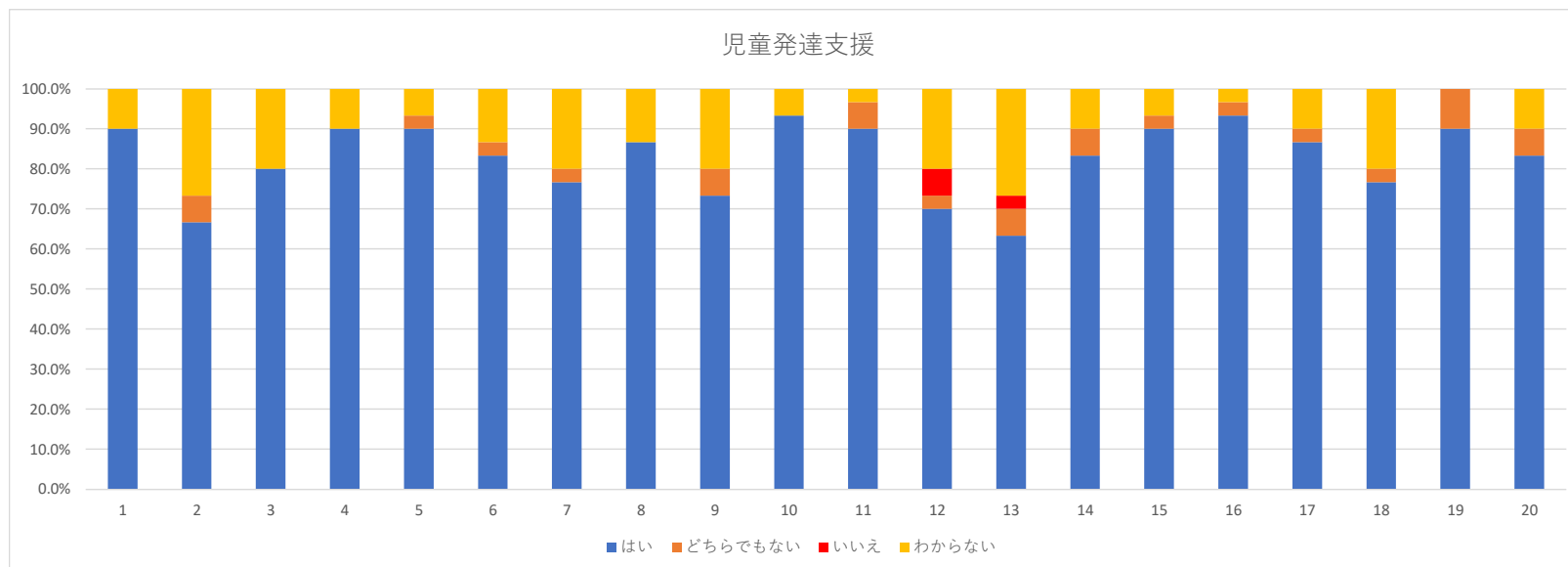
評価表(アンケート)の点数は「はい」を3点、「いいえ」を1点、「どちらともいえない」を2点として

満点が3点の平均点を記載しています。また、「わからない」は別枠にその数字を記載しています。

		チェック項目	平均	わからない
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3.00	3
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	2.91	7
	3	事業所の設備等は、バリアフリー化が適切になされているか	3.00	5
	4	清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか	3.00	2
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	2.96	2
	6	個別支援計画には、支援に必要な項目が選択され、具体的な支援内容が設定されているか	2.96	4
	7	個別支援計画に沿った支援が行われているか	2.96	6
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3.00	4
	9	地域を活用した活動や、地域の子どもと交流する活動の機会があるか	2.92	6
保護者への 説明等	10	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3.00	2
	11	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか	2.93	1
	12	定期的に、保護者に対して面談や相談等の支援が行われているか	2.79	5
	13	保護者同士の連携がとれるよう支援されているか(参観・懇談週間の実施等)	2.82	8
	14	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、適切に対応されているか	2.93	3
	15	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2.96	2
	16	定期的に活動概要や行事予定等の情報が発信されているか	2.97	1
	17	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	2.96	3
難 訓	18	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2.96	6
満 足 度	19	子どもは通所を楽しみにしているか	2.90	0
	20	事業所の療育・支援に満足しているか	2.93	2
			2.95	

児童発達支援 意見集約

設問	回答
1～4 環境・体制整備	
5～9 適切な支援の提供	<ul style="list-style-type: none">・個別支援計画も、息子の特性に沿って寄り添われていると感じました。・入所したばかりなので「わからない」にチェックさせていただきました。
10～17 保護者への説明等	<ul style="list-style-type: none">・連絡帳に細かく子どもの姿や対応の様子が書いてあり、改めて子どもの得意なところ苦手なところを再認識できる機会となっています。・送迎の際も子どもの日中の様子を伝えてくれるので安心感につながっています。・メールやラインなど活用できると迅速に都合のよいタイミングで連絡でき便利だと思います。
18 避難訓練	
19～20 満足度	<ul style="list-style-type: none">・いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。



1と4は施設のハード面で高評価を頂いています。

10と16は説明やお便りなどのお知らせ関係で、これらもよく目にされているということでの高評価です。

5と11と15は支援計画や連絡帳に関わる項目であり、先生方の丁寧な説明や連絡帳への記入・送迎時の引継ぎ等が「わかりやすい」との高評価へとつながっているかと思われます。

これらの「環境」「情報共有」「個別対応」の3つの要素が相乗効果を生み、最終的に項目19（総合的な満足度・信頼関係）における高い評価へと結びついていると考えられます。

2の職員配置や専門性に「いいえ」があり、「わからない」も多くなっています。当センターの職員配置は基準よりも多く、専門職である作業療法士をはじめ、特別支援教育に携わった教員・保育士など、発達支援の専門性の高い職員が多いです。次年度初めのねむチャンネルでもそれらについては例年通り紹介していきますので、ご一読ください。

7と12は、「個別支援計画に沿った支援」や、定期的面談や相談の「いいえ」「わからない」のポイントが高いのですが、そのほとんどが新規契約の方々と、個別支援計画の短期の評価や、定期的面談や相談等がまだ始まっていませんので、このような評価結果になったと推測されます。

13は、保護者間のつながりの項目です。参観日や懇談会などを設定しています。しかし、都合が付きにくい方もいらっしゃるのでタイミングが上手く合わず、全体として見ると、評価は下がりがちになります。しかし、参加された方々からは「園とはちがうつながりが持てた。」とお話もいただいているので、そういった声をねむチャンネルで紹介していくことも視野に入れ、今後も継続していこうと思います。

9と18はそれらの機会が、年間で数回しかありませんので、そのタイミングに合わなかった方々からの評価はどうしても「わからない」が多くなってしまいます。今後もねむチャンネルを通してより分かりやすいようお知らせしていきます。